

第64回 関西財界セミナー 主催者声明

昨年盛況のうちに閉幕した2025年大阪・関西万博の理念を次世代に継承し、その成果を関西・日本の成長に結びつけていくことが極めて重要である。

世界は今、地政学リスクの高まりや自由貿易体制の動搖、AIをはじめとする急速な技術革新等、かつてない大きな変動の中にある。国内に目を転じれば、人口構造の変化や地域経済の停滞が企業経営や地域社会に深刻な影響を及ぼし、従来の成長モデルは大きな岐路に立たされている。

持続可能な未来社会の実現に向けて、今こそ新たなステージへの一人ひとりの具体的な行動が求められている。その決意と覚悟を胸に、私たち経営者は以下の取り組みを進めていく。

- 新技術の社会実装とイノベーションの創出により関西の強みとなる成長産業を育み、これらを万博のレガシーとすることを目指す。万博がもたらした変化や新たな価値観を着実につかみ、関西の持続的成長との結合に向けて、具体策を講じて行動に移す。
- 産学官一体で、観光、MICE、エンタメ、都市基盤など各地の魅力を磨きあげ、観光の量的・質的向上を図るとともに、「都市が産業を育てる」の理念に基づき関西広域の総合性を発揮するイノベーション・共創を核としたブランディング戦略を構築・展開し、関西経済を牽引する。
- 少子高齢化と人口減少に適応するため、企業・行政・地域・個人が自分事として課題を捉え、相互に連携して持続可能な社会・経済の構築に取り組む。企業は、労働力不足と市場構造の変化という喫緊の問題に対し、賃上げをはじめ具体的な適応策を実行し、乗り越えていく。
- 人手不足を主因に外国人材の受け入れが進む中、企業はダイバーシティ経営を推進し、国籍を問わず多様な人材が活躍できる環境整備に努めていく。地域社会との共生に向け、外国人との相互理解が進むよう国や自治体をはじめとしたステークホルダーとの連携を深める。
- かつてない技術変革の波を捉え、わが国のAIに関する技術開発と社会実装を加速させる。ルールやガバナンス構築、投資促進、人材育成等に国・自治体・企業が協働して取り組み、効率化だけでなく価値創造や国際競争力の向上に努める。
- スポーツの持つ価値を企業戦略や地域活性化に結びつける。スポーツを通じて健康経営や従業員のエンゲージメント向上、CSR等を推進し「ワールドマスターズゲームズ2027関西」等の機会を活かして企業価値の向上と活力ある地域づくりを目指す。

以上